



2学期もよろしくお願ひします

校長 松永幸二

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。今年の夏は、「猛暑」「豪雨」「雷」「熱中症」「台風」などの言葉が繰り返しテレビや新聞で報道される夏になりました。先日も台風21号が九州にも接近し、日本列島を横断していきました。被害に遭われた方々には、心からお見舞い申し上げます。

そんな中、宮川の子どもたちは、大きな事故や問題もないままに2学期を迎えることができました。日焼けした子どもたちの顔を見ながら、安堵する思いでいっぱいです。地域の方々や保護者の皆さんの見守りに感謝しています。

さて、学期の始まりは「始業式」です。久しぶりに登校し、姿勢を正して話を聴くことが辛いはずの子どもたちですが、約30分間の式に臨む姿は立派なものでした。そんな緊張感のある中で、私が話したのは「宮川小の4つのゼロ」についてでした。

1	「み」	みんなと仲良く	【ひとりぼっちゼロ】
2	「や」	やるべきことをやる	【忘れものゼロ】
3	「か」	身体を大事にする	【むし歯ゼロ】
4	「わ」	わかった！の学習	【あきらめゼロ】

運動会に向けて練習が始まります。心を一つにして競技に向かうことが大切なこととなります。そのために学級内での「ひとりぼっち」をなくすことを心に留めておいてほしいと思っています。そのことが、これからの学校生活の楽しさとやり甲斐につながります。

「やるべきこと」とは、授業で使う道具の準備をすることや宿題を提出すること、そして、係や委員会の仕事を責任をもってやり遂げることなど、幅広くあります。自分の責任を忘れずに学校や家庭での生活を送ってほしいものです。

自分の健康に関心を持ち、身体に良いことをする習慣を身に付けてほしいと思っています。特に、むし歯の治療については、昨年度から重点を置いて取り組み、成果も上がっているところです。さらに呼びかけを続けて、健康で丈夫な身体をつくってほしいと願っています。

学習に向かう基本的な姿勢として「自ら考える。わからないことに挑戦する。」ことを大事にしなくてはなりません。「あきらめ」が先に立っては、考えることも挑戦することもできなくなってしまいます。自分にとって難しい問題にもしっかりと向き合い、自分なりの答えを見つけ出す学習態度を身に付けてほしいと思っています。

子どもたちにとって実りの多い2学期になるよう、全職員で頑張ってまいります。地域の皆様方と保護者の皆様方の御理解と御協力をお願いいたします。

始業式では、代表児童3名による「2学期にがんばること」の発表もありました。1年生・3年生・5年生の代表児童は、それぞれの思いを堂々と発表してくれました。その内容も素晴らしかったのですが、態度も大変立派でした。1年生の代表児童は、作文用紙を両手でしっかりと持ち、大きな声ではきはきと読み上げることができました。3年生と5年生は、原稿は持たずに全て暗記して発表できました。長い文章を覚えるために相当な練習をしてきたのだと思います。責任をもって自分の役目を果たした子どもたちでした。

9月30日（日）は、第126回秋季大運動会を行います。子どもたちの姿勢や演技、そして、係としてがんばる姿を御覧いただきたいと思っています。開会は、午前8時30分です。全児童・全職員でお待ちしております。